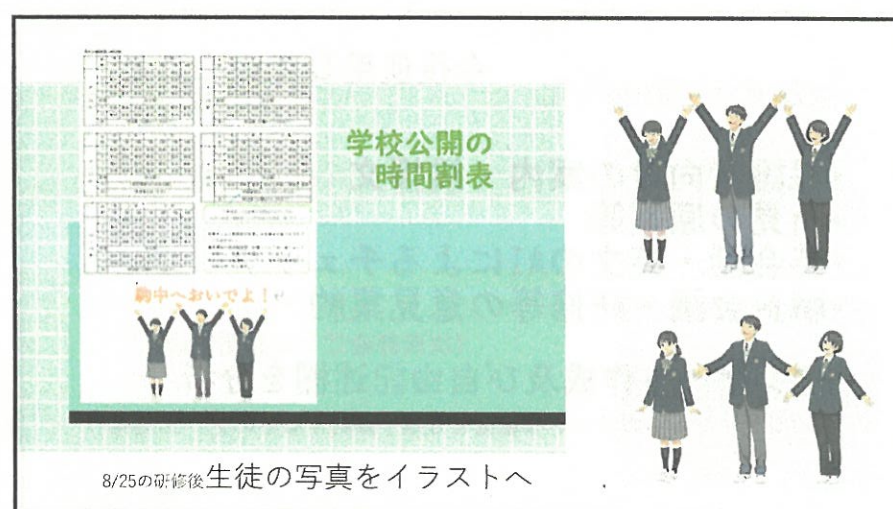




1



2



3



4

・プロンプトエ夫

プロンプト・エンジニアリング
目的の結果を得るために、プロンプトの内容を
少しずつ修正する。

・ファクトチェック

ハルシネーションを抑制。AIが事実ではない情報を生成。

現在使用していること

- ・カレンダーへの入力
一部geminiに入力を指示、校外から連絡事項の入力
- ・案内文の原案作成等
- ・複数のキーワードを結び付ける説明文案の作成
- ・説明スライドの作成
- ・小テストの作成
- ・単語クイズの作成 (Kahoot!)
- ・研究授業 チャットを利用した意見交換
- ・情報収集と整理
ESAT-J説明文の要約 (NotebookLM)

5

6

教師の業務効率化 今後使用していくこと 1

- ・保護者向けの案内・挨拶文
- ・所見の原案等
- ・英会話・英文のAIによるチェック
- ・職員会議・研修等の意見集約
(次回部会ごとに意見要約)
- ・アンケート作成及び自由記述欄を分析
ポジティブ・ネガティブな意見を分類・要約する等のデータ処理

7

今後使用を検討していくこと 2

生徒の学習支援

- ・問題や小テスト、練習問題を作成
- ・個別最適化された学習の提供
理解度や進度に合わせて、難易度を調整した教材や問題
- ・AIによる英会話・英文チェック
- ・校外学習の経路検討及びチェック

8

生徒の利活用
(文章生成について控える。R7.6.23ガイドライン)

- ・AIに質問
教科書や授業資料について、生徒はいつでも詳しい解説が得られる。(情報量が飛躍的に増量)※
- ・AIを相手に英会話・英文の練習
- ・自由研究・レポートのアイデア
それに伴う情報収集

9

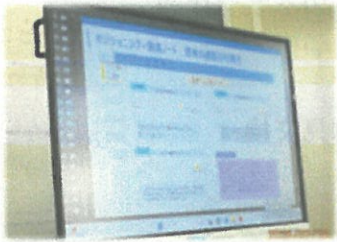
研修スケジュール

日付	研修種別	内容	講師
6/11	研修講話	Google Work Spaceの利用	ライズ 井岡様他
7/7	講演	授業見学後、研究の方向性について	東京学芸大学：高橋 純 教授
7/18	講演	デジタルを活用した学び	Sky株：大川 浩平氏
8/25	講演	ICTを利用した働き方改革・生成AI	青山学院大学：北澤 武 教授
9/17	研究授業・講演	研究授業①阿南教諭1-1音楽	島山 繁壽 統括指導主事
10/8	研究授業・台教研	ICTを活用した授業 数学	
10/15	研究授業・講演	研究授業②西川路主幹教諭2-1社会	茨城大学：毛利 靖 教授
10/29	研究授業・講演	研究授業③来栖早紀主任教諭2-2国語	島山 繁壽 統括指導主事
11-12月	研究協力学校 指導案・リフレット作成		
1/20	研究授業・講演	台東区研究協力学校 主題『主体的に学習に取り組む態度の育成』 ～わかる授業の創造と胸中スタディの推進～ R7.R8「TAITOフューチャースクール」新しい学びの姿 (一人一人がまなびの主役として活躍し、自分や世界を変えていく学びを実現する。)	東京学芸大学：高橋 純 教授

10

7/18 Sky株 大川浩平氏

- ・話し合い活動
(ポジショニングの変化)
- ・思考の過程を可視化
(記録して残す)
- ・自己調整しながら
粘り強く取り組む姿勢を
記録から評価のみ取りに活かす



11

8/25 青山学院大学 北澤 武 教授

- ・プロンプトに必要な要素
- ・動画・静止画・言語を越えて
調整しながらプロンプトを繰り返す。
最適化・反復 プロンプト・エンジニアリング



12